

令和6年度第1回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 令和6年4月15日（月）16：30～19：30
場 所 WEB 会議（Microsoft Teams）ゼブラ棟2階多目的室④
出席者 ■橋本委員長 ■伊藤委員 ■古賀委員 ■竹下委員 ■大矢委員
□藤谷委員 ■飯塚委員 ■三宅委員 ■原委員 ■小中委員
■山根委員
(■が出席、□が欠席を表す。)

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく5名以上の出席を得て成立した。

議題

1. 1. 看護研究申請書の審査について

- (1) 課題名：急性期病院の一般病棟で働く看護師が急変と認識する患者の徴候に関する調査

橋本委員長から、松村助教より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。続いて申請者から研究の概要等について説明及び各委員から質疑等があった。

審議の結果、修正確認後に承認することにした。

- (2) 課題名：病院における安全文化の醸成と看護管理者のキーコンピテンシーの関連

橋本委員長から、生林院生から申請があったので審議願いたい旨の説明があった。続いて申請者から研究の概要等について説明及び各委員から質疑等があった。

審議の結果、修正確認後に承認することとした。

- (3) 議題名：中堅看護師に対する目標管理面接とワークモチベーションとの関連

橋本委員長から、田中院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。続いて申請者から研究の概要等について説明及び各委員から質疑等があった。

審議の結果、修正確認後に承認することとした。

- (4) 議題名：助産師が行う母親を地域サービスに繋ぐ実践力と多職種連携力の関連

橋本委員長から、令和6年3月18日に保留となった宇野院生より再申請があったので書面審議願いたい旨の説明があった。

審議の結果、修正確認後に承認することとした。

- (5) 議題名：急性期病院の退院調整看護師が認識する認知症高齢者への効果的な実践

橋本委員長から、令和6年2月19日に保留となった立原教授より再申請があったので書面審議願いたい旨の説明があった。

審議の結果、修正確認後に承認することとした。

報告事項

○審査結果について

- 1) 申請者：地域・老年看護学講座 教授 伊藤 智子
課題名：A市在住高齢者の認知機能維持を助ける社会生活構造の解明
審査結果：承認（令和6年3月18日付）
- 2) 申請者：医学系研究科看護学専攻 大学院生 宇野愛海
課題名：医療機関で勤務する助産師の退院後の母子サポートに関する支援の実践と多職種連携
審査結果：保留
理由：指摘のあった事項について、再検討する必要があるため
- 3) 申請者：医学系研究科看護学専攻 大学院生 西村 優子
課題名：初めての配置転換を経験した中堅看護師のワーク・モチベーションと自己教育性との関連
審査結果：承認（令和6年3月18日）

○迅速審査結果について

- 1) 申請者：基礎看護学講座 教授 津本 優子
課題名：急性期病院の一般病棟に入院している高齢患者の排尿アセスメント
審査結果：承認（令和6年3月22日付）
- 2) 申請者：島根大学医学部附属病院 看護部 数森 和栄
課題名：COVID-19陽性妊婦者の分娩に携わった助産師の心理的負荷
審査結果：承認（令和6年3月28日）

○実施状況報告書について
0 件

○終了報告書について
令和6年3月提出：9件

○次回の委員会について
令和6年5月27日（月）16：30